



は、早く…  
おわってえ…

あうっ

んんっ

うんっ

んん

わたくしの身体を気に入ったのか  
とても興奮した様子で  
腰を振り続けてきます。  
獣人の精力はすさまじく  
硬く脈打つチンポを  
何度もわたくしの奥に突き続け  
なかなか射精してくれません…。

ズドッ…

わたくしの身体を  
舐めまわしてくる獣人もいます。  
愛撫のつもりなのか…  
それともわたくしはもう  
彼らの所有物であるという主張なのか…。

ズボッ  
ズボッ

ギチッ  
キチッ





激しい腰の動きに  
わたくしの水着はすれ落ち  
ついに挿入されてしまいました。

この獣も  
それを理解したのか  
より激しく腰を動かし始め  
逃げようとする  
わたくしを離しません。

荒々しい獣のチンポは  
快楽を求めているというより  
わたくしを孕ませ  
子供を産ませようとする  
狂暴さがすごいです。

こんなの  
いやああああ…  
獣と交尾なんてえ

あ…

あ…

いやああ

あ…

グイッ

グイッ

グイッ



狼の中出し射精…。  
本来交わるべきではない  
動物の精液が  
膈内を満たしていく  
おぞましさにわたくしは  
泣き叫んでしまいました。

ブ  
ビュウウ  
ウ

ああああ

いやあ  
いやあ

狼の射精は  
すぐには終わりません。  
確実に妊娠させる為  
しばらくチンポが  
抜けないようになるようです。

満足げに射精を続ける獣に  
わたくし自身  
獣以下の存在に  
なってしまった事を  
嘆くことしか出来ません。

ドク  
ドク

ドク  
ドク

ドク  
ドク

ドク  
ドク

あ…

あ…

も、もう  
許してください…  
これ抜いてえ…

はあ  
獣人達の作った媚薬なんて  
そこまで効果があるとは思  
えなかつたのですが…

な、何ですか  
この液体…  
身体が熱い…

怪しげな液体の中に  
縛られたまま入れられました。  
変な色で油のような液体  
まさか媚薬とでも言うんでしょうか。

ドキ

じいあ

ドキ

ドキ

ドキ

ドキ





媚薬が  
身体に触れ続けている限り  
イッてもイッても  
おさまりません……。

また  
イッ  
クッ

あ  
っ

ぐん  
ぐん

イッ  
クッ

トロ  
トロ

上から媚薬をかけられ  
わたくしは  
我慢できずに  
イッてしまいました。

あ  
ん

ぐん  
ぐん

ぐん  
ぐん

一度イッてしまうと  
気が緩んでしまい  
身体中が反応し始めます。

じ  
や  
あ  
な

も  
う  
か  
め  
っ



気持ち悪い  
触手のような魚を  
入れられました。

いやあ

ヌメヌメとした感触が  
媚薬で敏感になった  
わたくしの身体の上を  
這いずりまわっています。

いやあ

いや

ズル  
ズル  
ズル

ズル

ズル

ズル

ズル

まさか魚に媚薬の効果など無いと信じたのですが魚たちはだんだんとわたくしの膣の方に集まって行きます…。

あん…

あ…

乳首だめえ

なぜか魚たちはわたくしの敏感な部分を探しまわりついでにばんできます。

わたくしは魚たちが身体を動き回るたびにイッてしまいました。

アッ アッ

アッ

ハァ

ハァ

アッ

アッ

そこだめっ  
今そこはだめなの…っ



わたくしの  
膣内めがけて  
魚たちが一齐に  
入ろうとしてきます。

もはやわたくしに  
耐えられるはずがなく  
気を失うくらい  
イッてしまいました。

そんなわたくしの姿に  
獣人たちは興奮したのか  
媚薬まみれのわたくしを  
朝まで犯しました…。



























